

## 4 水稻の生育概況

年 産	生 育 概 況						
平成12年産	<p>5月以降の好天により生育は促進。7月以降、全国的なカメムシ類の発生や登熟期の高温、秋雨前線にともなう大雨による品質の低下が懸念されたが、全国的に生育期間を通じて概ね天候に恵まれたことにより、水稻の生育は順調。</p> <p>昨年を経験を踏まえたカメムシ類防除等技術指導の徹底、登熟期間の温度が昨年と比較して低く推移したこと等により、品質の低下は昨年と比較して抑制。</p> <p>・ 10月15日現在の収穫面積割合（全国平均）</p> <table border="1" data-bbox="408 696 1139 840"> <thead> <tr> <th></th> <th>昭62～ 平4平均</th> <th>平成12年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収穫面積(%)</td> <td>70</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table>		昭62～ 平4平均	平成12年	収穫面積(%)	70	90
	昭62～ 平4平均	平成12年					
収穫面積(%)	70	90					
平成11年産	<p>春先から7月まで全国的に生育は順調。7月以降、北海道、東北、関東では高温により生育が促進され、収穫時期は早まったが、登熟期の高温やカメムシ類の吸汁被害等により品質は低下。関東以西でも、特に四国、九州で、7月下旬からの天候不順、台風(16号、18号)等により、生育が遅延、加えて収穫作業に遅れが生じ、収量・品質ともに低下。</p> <p>・ 10月15日現在の収穫面積割合（全国平均）</p> <table border="1" data-bbox="408 1270 1139 1413"> <thead> <tr> <th></th> <th>昭62～ 平4平均</th> <th>平成11年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収穫面積(%)</td> <td>70</td> <td>88</td> </tr> </tbody> </table>		昭62～ 平4平均	平成11年	収穫面積(%)	70	88
	昭62～ 平4平均	平成11年					
収穫面積(%)	70	88					
平成6年産	<p>生育期間を通じて少雨傾向が続き、全国的に高温・多照で推移したため、生育は促進。東北の一部地域では長雨等の影響により、北陸及び西日本の一部では高温・干ばつの影響等により品質低下。</p> <p>・ 10月15日現在の収穫面積割合（全国平均）</p> <table border="1" data-bbox="408 1700 1139 1843"> <thead> <tr> <th></th> <th>昭62～ 平4平均</th> <th>平成6年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収穫面積(%)</td> <td>70</td> <td>83</td> </tr> </tbody> </table>		昭62～ 平4平均	平成6年	収穫面積(%)	70	83
	昭62～ 平4平均	平成6年					
収穫面積(%)	70	83					